

(別添 5)

(研究開発計画書作成要領：面接選考対象課題のみ作成の必要があります)

バイオインフォマティクス推進事業

研 究 開 発 計 画 書

研究開発課題 _____

平成 年 月 日

代 表 研 究 者 氏 名 _____

代表研究者所属機関名 _____

1. 研究開発の実施体制

研究開発実施体制のイメージ（別添1）を参考にして、研究機関別に研究開発題目、研究開発項目及び研究機関の予想される契約窓口を記入して下さい。

（注）研究開発に係わるタイトルは以下の3つがあります。

- ・研究開発課題：研究開発チーム全体のタイトル、応募時に決定
- ・研究開発題目：研究者が属する研究機関が行う研究開発のタイトル、機関と契約を締結する際に必要
- ・研究開発項目：研究者個人が担当する研究開発のタイトル

（記入例）

〇〇大学

研究開発題目：〇〇の開発及び〇〇の構築

研究開発項目：〇〇の開発、〇〇の構築

契約形態：JSTからの委託（受託）研究契約

予想される契約窓口：〇〇〇〇（Tel , Fax ）

2. 5年間の所要額と平成18年度の所要額内訳

（5年間の所要額をJSTと契約を結ぶ研究機関別に記入して下さい。）

また、平成18年度については、別途詳細な内訳表を作成してください。

（記入例）

（単位：千円）

研究機関	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	計
〇〇大学						
〇研究所						
合計						

各年度の所要額には次の費用が含まれます。平成18年度については、下記項目別に詳細な内訳表を研究機関別に別途作成してください。

- 情報機器・ソフトウェア導入費
 - ・情報機器（ハードウェア）、ソフトウェア、その他研究開発用備品等の費用
- システム開発費
 - ・ソフトウェア作成の一部を外部のソフトウェア会社等に委託する費用
- 消耗品費
- 通信・運搬費
 - ・研究開発に必要なコンピュータ利用料、回線費、運送費、郵送費等
- 光熱水料

- 研究員等 person 費（技術員を含む）
- 旅費
 - ・ 研究開発に必要な旅費（外国出張旅費及び外国人の招聘旅費も含む）
- 学会参加費、雑費等
 - ・ 図書購入費、論文投稿料、学会参加費、雑費等

3．研究開発スケジュール

（ 5 年間の研究開発スケジュールを記入して下さい。 ）

（ 記入例 ）

	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
1 .データ蓄積					
2 . の開発					
3 . の研究					

4．その他

（ 研究開発を進める上での特記事項や要望などがあれば、記入して下さい。 ）

以上